

和歌山県監査公表第25号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第4項の規定により、和歌山県監査委員監査基準（令和2年和歌山県監査公表第10号）に準拠して実施した監査の結果を、同条第9項の規定により次のとおり公表する。

令和2年10月6日

和歌山県監査委員 保 田 栄 一
和歌山県監査委員 河 野 ゆ う
和歌山県監査委員 秋 月 史 成
和歌山県監査委員 川 畑 哲 哉

1 監査の対象

3の監査対象機関の財務に関する事務の執行

2 監査の着眼点

- (1) 予算の執行は、議決の趣旨に沿って適正かつ効率的に行われているか。
- (2) 収入及び支出に関する事務は、関係法令に適合して適正に行われているか。
- (3) 財産の取得、管理及び処分は、関係法令に適合して適正に行われているか。
- (4) 事業運営は、常に経済性を発揮するとともに、公共の福祉を増進するよう運営されているか。

3 監査の実施内容

監査対象機関	監査実施年月日
知事直轄	令和2年8月20日
総務部	令和2年8月19日
企画部	〃
環境生活部	令和2年8月18日
福祉保健部	令和2年8月19日
商工観光労働部	令和2年8月17日
農林水産部	令和2年8月18日
県土整備部	令和2年8月17日
会計局	〃
県議会事務局	〃
人事委員会	〃
労働委員会	令和2年8月20日
選挙管理委員会	令和2年8月19日
監査委員	令和2年8月20日
教育委員会	令和2年8月17日
公安委員会	令和2年8月18日

4 監査の結果

上記のとおり監査した限りにおいて、監査の対象となった事務（以下「監査対

象事務」という。)の執行は、重要な点においておおむね適正と認めた。

ただし、下記の機関の監査対象事務の執行については、重要な点において著しく妥当性を欠くと認められる事項を指摘するとともに、その他妥当性を欠くと認められる事項を注意した。

なお、その他改善を要すると認められる軽微な事項については、その都度指導を行った。

(1) 指摘事項

農林水産部

ア 農林水産総務課

(ア) 収入調定票の簿冊を紛失していたので、今後このようなことのないよう、公文書の厳正な管理・保管に努められたい。

(2) 注意事項

総務部

ア 市町村課

(ア) 平成30年度に支出すべき委託契約において、翌年度に過年度払いしている事例があったので、適正に処理されたい。

企画部

ア 情報政策課

(ア) 平成30年8月22日付け総集第08220001号総務事務集中課長通知による「備品の現在高と現物との照合」を行った結果、現物確認できない備品があったので、適正に処理されたい。

(イ) 物品調達に係る見積書を徴する決裁において、決裁権者の押印がなされていない事例があったので、適正に処理されたい。

イ 移住定住推進課

(ア) 契約保証金の受入れ前に契約を締結している事例があったので、適正に処理されたい。

(イ) 和歌山県ふるさと定住センター運営業務委託に係る支出負担行為の決裁について、合議区分を誤っていたので、適正に処理されたい。

環境生活部

ア 環境生活総務課

(ア) 寄附金受入れの決裁について、決裁区分を誤っていたので、適正に処理されたい。

(イ) ETCカード使用承認・使用管理簿において、旅行命令権者の承認がなされていない事例があったので、適正に処理されたい。

イ 県民生活課

(ア) 支出負担行為の決裁において、出納機関への合議がなされていない事例があったので、適正に処理されたい。

(イ) 必要のない支出負担行為の増減を行っている事例があったので、適正に処理されたい。

(ウ) 台風19号災害ボランティアバス運行業務において、契約保証金の受入

れ前に契約を締結している事例があったので、適正に処理されたい。

福祉保健部

ア 福祉保健総務課

(ア) 生活困窮者就労準備支援事業費等補助金（地域福祉増進事業分）に係る生活福祉資金貸付原資の国庫返還金の納付について、納期限後に返還したため延滞金が発生していたので、今後適正に処理されたい。

イ 子ども未来課

(ア) 和歌山県結婚意識に関する潜在的要因調査業務委託について、契約保証金の受入れ前に契約を締結していたので、適正に処理されたい。

ウ 障害福祉課

(ア) 心身障害者扶養共済掛金の調定において、減免対象者の分を含めて調定している事例があったので、適正に処理されたい。

エ 医務課

(ア) 旅行命令簿において、早朝出発の条件を満たしていないにもかかわらず早朝出発の旅行命令を行い、誤った旅費を支給している事例があったので、適正に処理されたい。

(イ) 報償費の支払において、法人から誤って所得税を源泉徴収している事例があったので、適正に処理されたい。

オ 健康推進課

(ア) 平成30年度国民健康・栄養調査委託費の国庫返還金の納付について、納期限後に返還したため延滞金が発生していたので、今後適正に処理されたい。

カ 国民健康保険課

(ア) 令和2年2月議会で補正すべき令和元年度国民健康保険特別会計補正予算27億7,586万8千円を、令和2年3月31日に知事専決処分し、令和2年4月県議会臨時会において、報告を行っていたので、今後このようなことのないように予算管理に万全を期されたい。

(イ) 旅行命令簿において、次の不適切な事例があったので、適正に処理されたい。

a 移動方法を誤り、誤った旅費を支給していた。

b 早朝出発夜間帰着の条件を満たしていないにもかかわらず、早朝出発夜間帰着の旅行命令を行い、誤った旅費を支給していた。

(ウ) 普通旅費において、旅行命令簿を作成していない事例があったので、適正に処理されたい。

(エ) 随時の資金前渡において、口座名義が前任の資金前渡職員のまま支出している事例があったので、適正に処理されたい。

商工観光労働部

ア 商工観光労働総務課

(ア) 旅行命令簿において、早朝出発夜間帰着の条件を満たしていないにもかかわらず早朝出発夜間帰着の旅行命令を行い、誤った旅費を支給して

いる事例があったので、適正に処理されたい。

イ 企業振興課

(ア) 旅行命令簿において、早朝出発夜間帰着の条件を満たしていないにもかかわらず早朝出発夜間帰着の旅行命令を行い、誤った旅費を支給している事例があったので、適正に処理されたい。

ウ 企業立地課

(ア) 旅行命令簿において、早朝出発夜間帰着の条件を満たしていないにもかかわらず早朝出発夜間帰着の旅行命令を行い、誤った旅費を支給している事例があったので、適正に処理されたい。

エ 観光振興課

(ア) 支出負担行為の決裁において、出納機関への合議がなされていない事例があったので、適正に処理されたい。

(イ) 旅行命令簿において、夜間帰着の条件を満たしていないにもかかわらず夜間帰着の旅行命令を行い、誤った旅費を支給している事例があったので、適正に処理されたい。

オ 観光交流課

(ア) 旅行命令簿において、夜間帰着の条件を満たしていないにもかかわらず夜間帰着の旅行命令を行い、誤った旅費を支給している事例があったので、適正に処理されたい。

農林水産部

ア 農林水産総務課

(ア) 旅行命令簿において、夜間帰着の条件を満たしていないにもかかわらず夜間帰着の旅行命令を行い、誤った旅費を支給している事例があったので、適正に処理されたい。

イ 農業試験場暖地園芸センター

(ア) 平成30年8月22日付け総集第08220001号総務事務集中課長通知による「備品の現在高と現物との照合」を行った結果、現物確認できない備品があったので、適正に処理されたい。

ウ 果樹試験場

(ア) 不用物品の処分において、産業廃棄物として適切に処理されていない事例があったので、適正に処理されたい。

エ 果樹試験場うめ研究所

(ア) 不用物品の処分において、産業廃棄物として適切に処理されていない事例があったので、適正に処理されたい。

オ 畜産試験場

(ア) 歳入金の収納において、次の不適切な事例があったので、適正に処理されたい。

a 出納員及び収納員でない職員が歳入金を収納していた。

b 現金領収証書を実際に収納した日で発行していなかった。

(イ) 特許出願に係る支出について、請求額が適正であることを確認できる

書類等を受領していなかったもので、適正に処理されたい。

カ 林業試験場

(ア) 平成30年8月22日付け総集第08220001号総務事務集中課長通知による「備品の現在高と現物との照合」を行った結果、現物確認できない備品があったので、適正に処理されたい。

(イ) 旅行命令簿において、居住地発着（直行・直帰）の有無欄の記入を誤ったため、誤った旅費を支給している事例があったので、適正に処理されたい。

キ 食品流通課

(ア) 旅行命令簿において、早朝出発夜間帰着の条件を満たしていないにもかかわらず早朝出発夜間帰着の旅行命令を行い、誤った旅費を支給している事例があったので、適正に処理されたい。

ク 果樹園芸課

(ア) 日本一の果樹産地づくり事業補助金について、実績報告書等の審査が不十分であったので、適正に処理されたい。

ケ 畜産課

(ア) 旅行命令簿において、早朝出発の条件を満たしていないにもかかわらず早朝出発の旅行命令を行い、誤った旅費を支給している事例があったので、適正に処理されたい。

(イ) ETCカード使用承認・使用管理簿において、次の不適切な事例があったので、適正に処理されたい。

a 返却年月日及び管理者確認年月日の記載が誤っていた。

b 返却年月日及び管理者確認年月日の記入が漏れていた。

県土整備部

ア 県土整備総務課

(ア) 平成30年8月22日付け総集第08220001号総務事務集中課長通知による「備品の現在高と現物との照合」を行った結果、現物確認できない備品があったので、適正に処理されたい。

(イ) 書類等運搬業務に係る単価契約の決裁について、出納機関への合議がなされていないので、適正に処理されたい。

イ 検査・技術支援課

(ア) 集中調達外の備品購入に係る支出負担行為について、出納機関への合議がなされていないので、適正に処理されたい。

ウ 用地対策課

(ア) 集中調達外の備品購入に係る支出負担行為において、出納機関への合議がなされていない事例があったので、適正に処理されたい。

エ 道路政策課

(ア) 集中調達外の備品購入に係る支出負担行為について、出納機関への合議がなされていないので、適正に処理されたい。

オ 河川課

- (ア) 重要物品の購入に係る支出負担行為において、決裁区分を誤っている事例があったので、適正に処理されたい。
- (イ) 郵便切手類使用簿において、四半期ごとの現物確認を行っていない事例があったので、適正に処理されたい。
- (ウ) 河川敷地の不法占用については、令和元年度末で8件あり、引き続き不法占用者に対しては厳正に対処されたい。
また、不法占用を防止するため、河川パトロール等により、河川巡視の強化を図られたい。

カ 下水道課

- (ア) 和歌山県下水道事業促進整備交付金に係る支出負担行為について、決裁区分を誤っていたので、適正に処理されたい。

キ 建築住宅課

- (ア) 県営住宅入居者アンケート集計業務委託について、契約保証金の受入れ前に契約を締結していたので、適正に処理されたい。

ク 公共建築課

- (ア) 浄化槽取替工事において、当初の契約金額の3割を超えて増額変更されているにもかかわらず、契約保証金が増額されていない事例があったので、適正に処理されたい。

ケ 港湾空港振興課

- (ア) 旅行命令簿において、早朝出発夜間帰着の条件を満たしていないにもかかわらず早朝出発夜間帰着の旅行命令を行い、誤った旅費を支給している事例があったので、適正に処理されたい。
- (イ) 繰出金の支出負担行為において、決裁区分を誤っている事例があったので、適正に処理されたい。

コ 港湾漁港整備課

- (ア) 負担金の支出負担行為において、決裁区分を誤っている事例があったので、適正に処理されたい。

会計局

ア 会計課

- (ア) 国庫返還金納付事務において、納付書発行手続きを行っていなかったため延滞金が発生している事例があったので、今後適正に処理されたい。
- (イ) 支出負担行為の決裁において、合議区分を誤っている事例があったので、適正に処理されたい。
- (ウ) 報償費の支出票審査において、支出命令額を誤り、戻入している事例があったので、適正に処理されたい。

イ 総務事務集中課

- (ア) 報償費の支出票起票事務において、支出命令額を誤り、戻入している事例があったので、適正に処理されたい。

教育委員会

ア 県立学校教育課

- (ア) 「和歌山・海プロジェクト」ヨット等体験会業務委託について、精算戻入の事務処理が遅延していたので、適正に処理されたい。
- (イ) 補助金の交付事務において、次の不適切な事例があったので、適正に処理されたい。
 - a 交付申請及び実績報告について、決裁区分を誤っていた。
 - b 収支予算書及び収支決算書の審査が不十分であった。

公安委員会

- (ア) 損害賠償金及び修繕料の支払を伴う公用車による交通事故が複数件発生していたので、今後は、事故防止に留意し、車両の適正な管理に努められたい。